

タネが少なく、糖度が高い黒皮の大玉スイカ

あきた夏丸クロオニ

(秋田県農業試験場育成 農林水産省品種登録 出願中)

100粒詰

(育成経過)

黒皮で高級感があり、市場性の高い大玉品種「秋農試38号」(「あきた夏丸ブラック」)をより甘く、種子を少なく改良した3倍体のF1新品種です。品種名は、縞皮の「あきた夏丸アカオニ」と対をなす黒皮品種というイメージから名付けられました。



(特長)

- 1 黒い種子がほとんどなく、そのまま食べられます。
- 2 糖度は13度以上と「秋農試38号」(「あきた夏丸ブラック」)より1～2度高く、シャリッとした食感で、食味が優れます。
- 3 果肉が硬く、シャリ感が強く、日持ちが良いです。3倍体としては、空洞は出にくいですが。
- 4 果皮色が濃黒緑で、揃いの良い外観です。3倍体品種にありがちな果実の変形がほとんど発生しません。
- 5 白い「しいな」種子は、他品種と同様に点在しますが、食べられます。

(栽培のポイント)

- 1 「あきた夏丸」や「あきた夏丸ブラック」より施肥量を2～3割減じます。
- 2 栽培方法は、大型トンネル(270cm以上)を用い、整枝栽培かトンネル移動式栽培に限ります(1株2～3果どり)。
- 3 低温下でつるが伸びにくいので、定植は5月に入ってから行います。
- 4 つるの勢いが強いので、着果節位までの孫づるは全て除去します。
- 5 交配には、必ず他品種(2倍体)の花粉を用い、人工交配を行います(クロオニの花粉は受粉能力がありません)。
- 6 着果後に、草勢が強く、孫づるが旺盛な場合は、早めに孫づるを除去して草勢管理に努めます。

栽培暦

作型	月	3月			4月			5月			6月			7月			8月	
	旬	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中		
大型トンネル(整枝または移動式)		○	△			◎			㇏	交								
			○	△		◎			㇏	交								

○:は種 △:接ぎ木 ◎:定植 ㇏:トンネル移動(移動式の場合) 交:交配 □:収穫

(育苗のポイント)

- 1 過湿厳禁です。地温は30～32℃を確保して一斉に早く発芽させます(種皮が厚く、発芽の力が弱いため、発芽に時間をかけると腐敗しやすい)。
- 2 発芽率は高いですが、奇形や貧弱な個体があるため、接ぎ木に使える苗は70%程度です。種子を準備する場合は多めに用意してください。